



つくる

タブレットを使^{つか}うと、いろいろなアイデアを表^{ひょう}げんしたり、友^{とも}だちといっしょにしりょうをつくったりすることができます。

ここでは、タブレットを使^{つか}って何^{なに}かをつくる時に知^しっておくべきことや気^きをつけるべきことについて学^{まな}びます。

さいしょにチェックしてみよう

- ☐ わたしは、スライドを上^{じょうず}手にデザインすることができると思^{おも}う
- ☐ わたしは、伝^{つた}えたいことを整^{せいり}理して発^{はっぴょう}表資^{しりょう}料をつくることができると思^{おも}う
- ☐ わたしは、作^{さく}品^{ひん}をつくる時に、どんなことに気^きをつければよいかを知^しっていると思^{おも}う
- ☐ わたしは、タブレッ^{うご}トが動^{うご}かなくなった時に、きちん^{たいおう}と対^{たい}応^{おう}できると思^{おも}う

クラスメイトに、あさがおのせい^{ちょう ようす}長の様子をしょうかいします。
 どのスライドがつたわりやすいでしょうか。つたわりやすいじゅんにならべましょう。

1

にちご
5日後

か げつご
1ヶ月後

か げつご
2ヶ月後



なん
何まいかの写真^{しゃしん}をのせたスライド

2



しゃしん
写真^{しゃしん}だけをのせたスライド

3

あさがおが
たくさんの花^{はな}を
さかせました。

も じ
文字^{も じ}だけで説明^{せつめい}したスライド

つたわりやすい



つたわりにくい

かいとう
かい答れい

つたわりやすい

1

にちこ
5日後



か げつこ
1ヶ月後



か げつこ
2ヶ月後



2



3

つたわりにくい

あさがおが
たくさんの花を
さかせました。

★ スキルのポイント

も じ
文字だけでつたえるよりも写真などをつかってスライドをつくるとつたわりやすくなります。

また、写真(しゃしん)を何まいか使って、あさがおのへん化(なん つか)の様子もわかると、どのようにせい長(か ちょう)したのかがつたわりやすくなりますね。

がっこう ち 学校や地いきをたんけんして、わかったことを発表するしりょうをつくりま

す。しりょうを作る前に、まずはわかったことをまとめることにしました。空いているところに、わかったことを記入してみましょう。

1	どこにたんけんにいきましたか？	
2	いつたんけんにいきましたか？	
3	たの 楽しかった場所はどこですか？	
4	おどろいたことはなんですか？	
5	はじめて知ったことは、なんですか？	



1	どこにたんけんにいきましたか？	
2	いつたんけんにいきましたか？	
3	たの 楽しかった場 ば	とも 友だちとくらべてみよう
4	おどろいたこ ころ	
5	はじめて知 し ったことは、なんですか？	

☆ スキルのポイント

だれかにつたえるためのしりょうを^{さくせい}作成する^{まえ}前に、わかったことをまとめてみましょう。

どんな場所が楽しかったのか、どんなことにおどろいたのかを^い意しきすると、よい発表^{はっぴょう}しりょうをつくることができます。



すこう 図工のじゅ業で、絵をかくことになりました。

つぎ 次の3つの行動を、「○ 問題はない」「× 問題がある」にわけてみましょう。

1

とも 友だちの絵が上手だった
ので、すべてマネしてか
いて、先生に*せんせい*てい出した

2

ネットで見つけた絵が
上手だったので、すべて
マネしてかいて、先生に
てい出した

3

とも 友だちのアドバイスをさ
ん考にして絵をかいて、
先生に*せんせい*てい出した

○ 問題はない **A**

B × 問題がある

○ もんだい
 問題はない A

3
 とも
 友だちのアドバイスをさ
 ん考にして絵をかい
 て、先生に
 てい出した

 B × もんだい
 問題がある

1
 とも え じょうず
 友だちの絵が上手だった
 ので、すべてマネしてか
 いて、先生に
 てい出した

2
 ネットで見つけた絵が
 上手だったので、すべて
 マネしてかいて、先生に
 てい出した

 スキルのポイント

じょうず ひと
 上手な人のマネをすることは、うまくなる近道ともいわれますので、マネを
 することは悪いことではありません。しかし、友だちの絵やネットで見つけた絵を
 勝手にマネして、自分の絵としててい出してはいけません。

せんせい
 先生や友だちのアドバイスをさん考にしながら、自分ならではの絵をかいてみ
 ましょう。





タブレットが動かなくなったときは

あなたがタブレットを使って発表しりょうを作っていると、とつぜんタブレットが動かなくなっていました。

次の行動の中から、あなたならどうするかを1つえらんでください。

1

動くまで、**何度も強く**
タップしてみる

2

動くまで少し待ってみて
動かなければ**さい起動**を
する

3

「**動かない!**」と
いって大さわぎする

※「さい起動」とは一度電げん
を切ってもう一度電げんを
入れ直すことです。



正しい

2

動かすまで少し待ってみて
動かなければさいきどう
をする

☆ スキルのポイント

タブレットを使っていると、とつぜん動かなくなることもあります。そんなとき、
いつい何度も強くタップしたり、「動かない!」と大さわぎしたりしてしまいたく
なりますが、動かすまで少し待ってみるというのも大切です。

少し待って動かなければ、先生にそうだんしてからタブレットをさいきどう
しましょう。





つくる

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

え ぶんしょう しゃしん さくひん
絵や文章、写真などの作品について、つくった人以外は勝手にそれを使ってはいけないという権利のことを「ちょさくけん」と言います。

とも さくひん じょう しゃしん ぶんしょう かって つか
友だちの作品をマネしたり、ネット上の写真や文章を勝手に使うこともできません。どうしても使いたいときは、つくった人に使ってもよいかを聞くようにしましょう。

チェックしてみよう

- ☐ わたしは、スライドを上手にデザインすることができる
- ☐ わたしは、伝えたいことを整理して発表資料をつくることができる
- ☐ わたしは、作品をつくるときに、どんなことに気をつければよいかを知っている
- ☐ わたしは、タブレットが動かなくなったときに、きちんと対応することができる